

## 整形外科2015

### 【英語論文】

#### 症例報告

1. Hosaka S, Katagiri H, Wasa J, Murata H, Takahashi M. Solitary fibrous tumor in the pelvis: induced hypoglycemia associated with insulin-like growth factor II. J Orthop Sci. 2015 Mar;20:439-43.
2. Katagiri H, Sugiyama H, Takahashi M, Murata H, Wasa J, Hosaka S, Miyagi M. Osteosarcoma of the pelvis treated successfully with repetitive intra-arterial chemotherapy and radiation therapy: a report of a case with a 21-year follow-up. J Orthop Sci. 2015 May;20:568-73.

### 【和文論文】

#### 原著論文

1. 村田秀樹, 高橋満, 片桐浩久, 和佐潤志, 保坂聖一, 宮城道人. 骨転移治療戦略とがんのリハビリテーション 切迫麻痺・切迫骨折を有する骨転移患者の活動性に関する予後 放射線治療とリハビリテーション後の治療効果の評価法について. 日本整形外科学会雑誌.2015;89:779-85.
2. 片桐浩久, 田沼明, 高橋満, 村田秀樹, 和佐潤志, 保坂聖一, 宮城道人. 骨転移治療戦略とがんのリハビリテーション 骨転移手術のリハビリテーション 予後スコアとリハビリテーションのゴールについて. 日本整形外科学会雑誌.2015;89:790-7.

#### 症例報告

1. 宮城道人, 片桐浩久, 村田秀樹, 和佐潤志, 保坂聖一, 高橋満, 渡邊麗子, 伊藤以知郎. 後腹膜軟部腫瘍の1例. 東海骨軟部腫瘍.2015;27:7-8.
2. 保坂聖一, 宮城道人, 和佐潤志, 村田秀樹, 片桐浩久, 高橋満, 伊藤以知郎, 渡邊麗子. 脛骨骨腫瘍の1例. 東海骨軟部腫瘍.2015;27:23-4.
3. 和佐潤志, 片桐浩久, 村田秀樹, 保坂聖一, 宮城道人, 高橋満, 渡邊麗子, 伊藤以知郎. 右大腿骨骨病変の1例. 東海骨軟部腫瘍.2015;27:35-6.
4. 宮城道人, 片桐浩久, 村田秀樹, 和佐潤志, 保坂聖一, 高橋満. Hemicortical resectionにより関節温存手術を行った骨肉腫の2例. 静岡整形外科医学雑誌.2015;8:67.

#### 解説その他

1. 高橋満. 【日常診療で役立つ小児整形外科の知識】 小児科でよくみる疾患 骨・軟部腫瘍. 小児科診療.2015;78:445-452.
2. 片桐浩久. 【骨腫瘍の診断と治療】 転移性骨腫瘍の診断と治療. 関節外科.2015;34:398-407.
3. 片桐浩久. 【誰も教えてくれなかった緩和医療-最新知識と実践】 臓器別症状と全身管理 骨転移のマネジメント 早期診断と症例に応じた治療選択. 臨床泌尿器科.2015;69:738-46.